ダニー・ケイ

Danny Kaye

生年月日 1913/01/18
出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン
没年 1987/03/03
関連人物 シルヴィア・ファイン（元妻）

【バイオグラフィ】
△本名はDavid Daniel Kaminski。ユダヤ系移民の子として生まれる。幼い頃から歌とおしゃべりが得意で１３歳の頃からナイト・クラブなどで給仕をしながら舞台に立つようになる。３３年からはレビュー劇団に入って全米やアジアを廻り（３４年には日本にも来ていたとか）、３７年にはコメディ映画に出演。その後ロンドンへ楽団の一員として渡り３９年にはブロードウェイ・デビューを果たす。そこでロシアの作曲家の名前を５４人も盛り込んだ早口歌を披露して話題となり、以前から契約の申し出をしていたサミュエル・ゴールドウィン製作の「ダニー・ケイの新兵さん」で本格的に映画デビュー。以降「虹を掴む男」を代表とするロマンティック・コメディで類い希なる才能を発揮して活躍。５４年にはアカデミー特別賞に輝いた。同時にユニセフの親善大使として活動を始め、世界各地を廻ってステージを務め、やがてその活動の方に力を注ぐようになり６０年に入った頃には急激に映画出演が減ってしまったが６３年からはＴＶ『ダニー・ケイ・ショー』が始まって多くのファンを再び魅了。翌年にはトニー賞も受賞した。その後６９年の「シャイヨの伯爵夫人」を最後に映画からは身を引きブロードウェイやＴＶＭにときたま出演しながらユニセフの活動を精力的に続け、その功績を称えて８１年にはアカデミーのジーン・ハーショルト友愛賞を授与された。映画デビュー以前に知り合った作詞家のシルヴィア・ファインとは４０年に結婚。夫婦共作で多くのヒット曲を生み出している。８７年、心臓発作でこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

スコーキー／ユダヤとナチの凄絶な戦い（1981）	出演 :マックス・フェルドマン
ピーター・コットンテール　幸せを運ぶウサギ（1971）	声の出演
シャイヨの伯爵夫人（1969）	出演
現金お断り（1963）	出演
ダニー・ケイの替え玉作戦（1961）	出演
５つの銅貨（1959）	出演
ダニー・ケイの戦場のドン・キホーテ（1958）	出演
僕はツイてる（1958）	出演 :アンドリュー・ララビー
ダニー・ケイの黒いキツネ（1955）	出演
ホワイト・クリスマス（1954）	出演 :フィル・デイヴィス
あの手この手（1954）	出演
アンデルセン物語（1952）	出演 :ハンス・クリスチャン・アンデルセン
南仏夜話・夫（ハズ）は偽者（1951）	出演
ダニー・ケイの検察官閣下（1949）	出演 :ゲオルギ
ヒット・パレード（1948）	出演
虹を掴む男（1947）	出演
ダニー・ケイの牛乳屋（1946）	出演
ダニー・ケイの 天国と地獄（1945）	出演 :エドウィン・ディングル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ダニー・ケイの新兵さん（1944）　出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.